

① 広報

ふるとの



2016
No. 401

1

謹賀新年

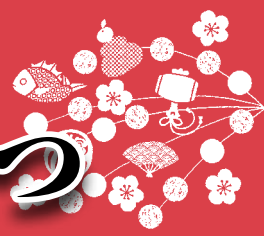
三株山頂からの朝日
こども園もちつき大会 (12月10日)

ふるとの 1 Contents

- | | |
|----------------|----------------|
| 2 年頭のあいさつ | 10 館報 |
| 4 マイナンバーについて | 17 暮らしのカレンダー |
| 8 町のできごと | 18 暮らしに役立つ情報 |



～ 2016年～ 年頭のごあいさつ



「住んでよかった！」そして

「住みたい！」ふるどのへ



町長 徳岡 光 徳

謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

昨年5月から4期目の町政を担わせていただくことになりましたが、誠心誠意、全力を尽くす所存でございますので、皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

少子・高齢化や都市部への人口流出による過疎化、人口減少問題や地域経済問題、その他地域課題解決に向け、現在、国内各地で地方創生の取組が進められています。

古殿町としても、さまざまな立場の方々のご意見を頂戴しながら、「古殿町人口ビジョン」と「古殿町まち・ひと・しごと創生総合戦略」をまもなく策定します。

町民の皆さんが「住んでよかった！」と実感できる、そして、町外の方には「住んでみたい！」と感じてもらえるような魅力あふれるまちづくりを実践し、定住促進と人口安定につなげてまいります。

また、今年は、町制施行60周年という節目の年に当たります。豊かな自然、先人が築いてきた歴史と伝統ある古殿町を次代に引き継ぎながら、「緑と人が響きあうぬくもりのあるまち・ふるどの」の実現に向け、皆様と共にまい進してまいります。

平成28年が皆様にとって、輝かしい1年となりますよう心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさついたします。

「地方創生も住民が主役で」

議長 鈴木 昭 生



平成28年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

町民の皆様には、穏やかな初春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、8月中旬からの天候不順により米の作柄が心配されましたが、幸いにも大きな減収とはならず、買い取り価格も前年を上回る取引となりました。

大筋合意となったTPP対策では、農業は単なる経済活動ではなく、地域の姿そのものであることを基本に政府には濃密な対応が求められます。

人口減少・地域創生という日本社会の構造的な課題とともに、地方を取り巻く環境は、これまで同様に大変厳しいものがありますが、議会といたしましても、町民の皆さんが安心して健やかに暮らせる町づくりを目指して、町づくりの主役である皆さんとともに努力してまいる所存であります。

本年が皆さんにとりまして幸せで稔り多く、飛躍の年となりますよう心からお祈りし、新年の挨拶いたします。

「心豊かな子どもの育成」

古殿町教育委員長
矢内 忠徳



新年あけましておめでとうございます。
日頃より町教育行政に対しての、ご理解とご協力に感謝申し上げます。

昨年新たにスタートしたこども園は、少子高齢化や多様化する社会の中で家庭との連携のもと幼児教育の充実が図られております。

小中学校においても、2人体制授業や学校行事、体験学習等を通しての学力の向上を目指し実践され、小体連、中体連、各種コンクールでも多数の入賞者が出るなど、学力、体力ともに指導内容の充実と環境整備の効果が表れてきております。今後ともさらに充実を図ります。

また、子ども達が地域のスポーツ大会や文化事業の参加を通して多くの人とのかわりを持つことが大事です。郷土を愛し、誇りを持てる心豊かな子ども達の育成に努めてまいります。

結びに、学校、家庭、地域が一体となり、子ども達のために地域づくりのために取り組んでまいりますので、今後とも皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様にとって実り多い一年となりますよう、お祈り申し上げます。

未来を夢に託して

東京ふるどの会会長
鈴木 驍



あけましておめでとうございます。
古殿町民の皆様、東京ふるどの会の会員の皆様にもお健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

東京は4年後にオリンピックを控え、国立競技場を取り壊し、新たな競技場の建設に伴い、私達がお世話になりました、日本青年館も取り壊され、昨年総会を四ッ谷駅前、主婦会館で行い無事終了致しました。

昨年は総会時の御礼を兼ね、役員5名で古殿町役場を表敬訪問し、岡部町長と懇談し、東京ふるどの会の現状、町の状況等を聞き、参考にしながらその後の運営に当たりました。会員減少の続く当会も、東京地区周辺に移住した元町民等を確保しながら運営して参りたく皆様のご紹介をお願いする次第です。

東京ふるどの会は、古殿町と協力し、会の発展を目指し、山河溢れる古殿町の明るい未来に夢を託し、新年のご挨拶といたします。

環境と向かい合う

いわき古殿会会長
長久保 豊



新年を迎え謹んでご挨拶を申し上げます。
故郷の皆様には希望に満ちた新年を迎えられた事と心からお慶び申し上げます。

今年もいわき古殿会の事業計画の一環である親睦会を楽しい時間と思いい出の時間とを計画実行して行きたいと考えております。

故郷古殿町を通ると必ず道の駅に廻って新鮮な野菜を土産に買ってきます。風評被害が続くなか野菜作りも大変ですが負けずに頑張っている故郷が懐かしく思っています。人と食の成長の原動力となる革新の環境と固定観念を見直す時と、思います。

毎日、ニュースを見たり聞いたりすると若い人の事件が大変多く思います。子供も大人も環境が変わります。そんな環境に気付き変えることだと思います。快適な町の一人一人に笑顔と笑いのある環境づくりが大切と感じます。

又、人災や自然災害等を早めに気付く環境づくりが大切と感じます。

古殿町の益々の発展と町の皆様の御多幸を御祈念申し上げ新年のご挨拶と致します。

マイナンバーの「通知カード」が届いたら

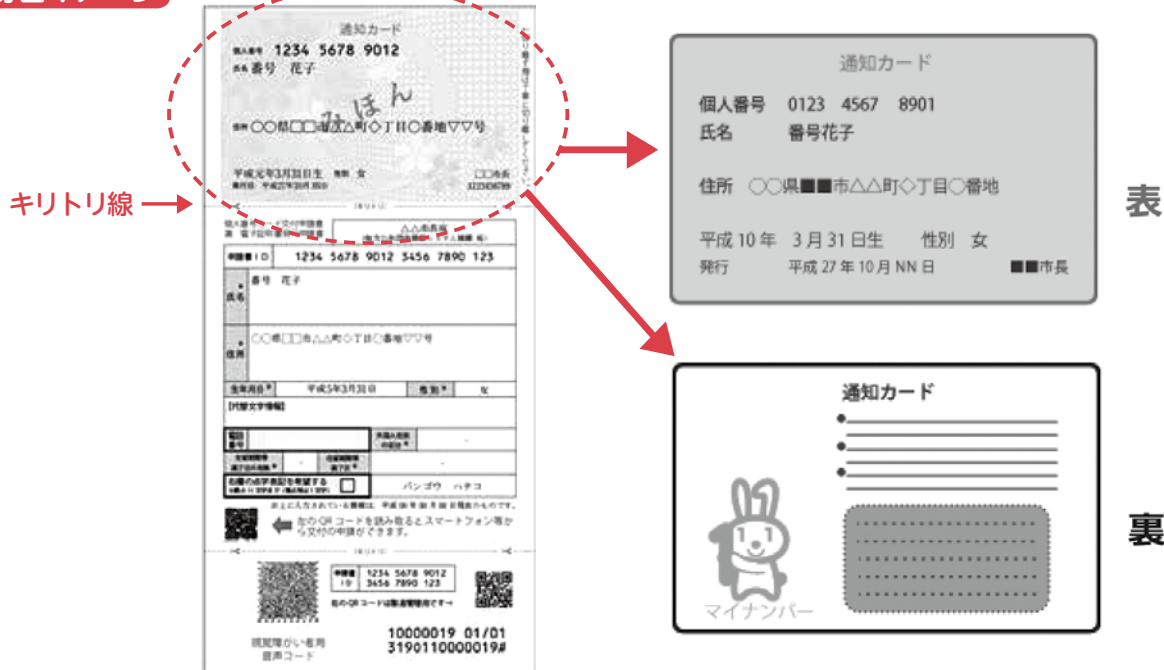
大切に保管してください

通知カードは、紙製のカードで、住民にマイナンバー（個人番号）をお知らせするものです。

券面には住民票に登録されている「氏名」「住所」「生年月日」「性別」と「マイナンバー（個人番号）」等が記載されています。今後各種行政手続きなどで、提示を求められる場合がありますので、大切に保管してください。

転入、転出、転居で住所が変わった時や、結婚などで氏が変わった時は、役場窓口までお越しください。

券面イメージ



●必要な方は個人番号カードの申請をしてください●

券面イメージ



個人番号カードは、プラスチック製のICチップ付きカードで券面に氏名、住所、生年月日、性別、マイナンバー（個人番号）と本人の顔写真等が表示され、本人確認のための身分証明書としてご利用いただけます。また、e-Tax等の電子証明書を利用した電子申請等のサービスにご利用いただけます。

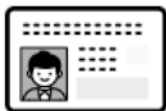
マイナンバーは社会保障・税・災害対策分野の中でも、法律や地方公共団体の条例で定められた行政手続きにしか使えません。

※社会保障・地方税・災害対策に関する事務やこれらに類する事務で、地方公共団体が条例で定める事務にマイナンバーを利用することができます。

●マイナンバーが必要なのは、いつ？●

平成28年1月から、順次、**社会保障、税、災害対策の行政手続**でマイナンバーが必要になります。

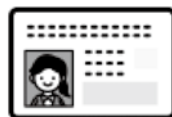
学生なら



例えば…

- アルバイトの勤務先へ
- 奨学金の申請時に学校へ
- 勤労学生控除の手続時に勤務先へ

主婦なら



例えば…

- パート・アルバイトの勤務先へ
- 児童手当の申請時に市区町村へ
- 子どもの予防接種時に市区町村へ

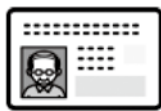
従業員なら



例えば…

- 源泉徴収票を作成してもらう時に勤務先へ
- 健康保険や雇用保険、年金などの手続時に勤務先へ

高齢者なら



例えば…

- 年金給付の手続時に年金事務所へ
- 福祉や介護の制度利用時に市区町村へ
- 災害時の支援制度を利用する際市区町村へ

保険加入者など



例えば…

- 保険金の支払いや特定口座の開設などの手続時に金融機関へ

マイナンバー制度に 便乗した詐欺に注意

右のような
ことは
ありません

信じちゃダメ



見守るくん

- マイナンバーの通知や利用手続き等で、**国や自治体の職員が家族構成、資産や年金・保険の状況等を聞くことはありません。**
 - 不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出があっても断ってください。不審なメールは無視しましょう。
 - 万が一金銭を要求されても決して支払わないようにしましょう。
 - 少しでも不安を感じたら、すぐに福島県の**消費生活センター**等にご相談ください（**消費者ホットライン188番**）。
- *なお、「通知カード」「個人番号カード」に関することや、そのほかマイナンバー制度の問い合わせは、**マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178（無料）**で受け付けています。

第2回中学生議会

古殿中学校3年生による中学生議会が、11月25日、町役場議場にて開かれました。この中学生議会は、社会科授業の一環として中学生から町に活性化案を提言するもので、昨年に引き続き行われました。

議会では代表の生徒10人が質問者となり、グループの中で考えた「町の杉を利用した施設等の建築」や、「やぶさめくんを全国に広めて町のPRをしたらどうか？」など、自由な発想のアイディアを町長に提案しました。



議事を進める議長



議場の様子

質 古殿町の杉のアピールについて

①杉の紹介・古殿町についての展示、②子ども向けの遊具（アスレチック）、③食堂など、④足湯、⑤お土産（木で造ったストラップ・小物・特産品）などを杉で造ることで、古殿の杉を広めてはどうか？

答 町に存在する豊富な杉を利用した事業は大きな可能性を秘めていると考えている。①杉の展示、③食堂、⑤お土産については道の駅ふらの「おふくろの駅」で行っており、道の駅ネットワークによって全国に広がっている。また②、④については安全性の確保や維持管理費の検討が必要であると考えている。



質問をする代表の生徒

質 「やぶさめくんを広めよう大作戦」について

やぶさめくんを広めて町を宣伝するために、①都市部へ行き、名刺などを配る、②やぶさめくんの商品を作る、③やぶさめくん体操を作る、などを考えてはどうか？

答 ①都市部での広報については、11月21日から22日に埼玉県羽生市で開催された世界キャラクターサミットに、昨年に引き続き参加し、やぶさめくんシール等を配りながら大いにPRしてきた。②やぶさめくんの商品化については、現在も缶バッジやストラップ等があるが、良いアイディアがあれば商品化の実現に向けて検討したいと思うので、色々な提案をお願いしたい。③やぶさめくん体操については、中学生の皆さんにも一緒に考えていただきながら、やぶさめくんと健康な町づくりのPRができればと思う。

質 中学校の再建等について

①老朽化している学校設備を良くして欲しい。②まずは、パソコンの改善をお願いしたい。③町主催のサマースクールについて、夏休み中は体験入学や部活動などがあるため忙しい。受験校も明確になり、苦手な範囲も絞られてくる冬休み中のウィンタースクールに代えてみてはどうか？



答弁をする町長

答 ①中学校の再建について、古殿中学校は築約40年経過しているが、建物が使用できる間は、修理しながらできるだけ長く使っていききたいと考えている。②パソコンの整備について、現在のパソコンは平成18年度に38台導入したものである。パソコンの更新については前向きに考えていきたい。③サマースクールは、今年も8月7日から9日まで3日間行われ、中学3年生の40人が参加した。サマースクール、ウィンタースクールそれぞれ長所、短所があると思うが、長期的にみて勉強への取り組む習慣、勉強の仕方が身につくようなものにしていききたいと考えている。

古小だより

◇2学期最後の授業参観◇

12月4日(金)、授業参観がありました。子どもたちの落ち着いて授業をしている様子や成長している姿を見ていただきました。長い2学期、残すところはあと2週間余りとなりましたが、2学期のまとめや整理整頓をしながら、子どもたちは冬休みがくるのを楽しみにしています。

◇学校自由参観（祖父母参観・持久走記録会）◇

11月4日(水)～6日(金)は学校自由参観でした。1日目は祖父母参観、2日目は給食試食会を行い、多くの方の参観をいただきました。3日目の6日(金)は、持久走記録会を行いました。道沿いには応援に駆けつけてくださった家族の方々にいっぱいでした。天候に恵まれ、子どもたちは日頃の練習以上にがんばって走っていました。



低学年 元気にスタート



路上を疾走 中学年



力強い走り 高学年



朝の会で表彰

◇2学期の素晴らしい成果◇

11月24日(火)表彰集会をしました。文化面でも2学期の子どもたちのがんばりは素晴らしかったです。主な表彰を紹介します。(数字は人数)

【国語関係】 石川地区書写コンクール（推薦10、特選13）、石川地区児童作文コンクール（推薦4、特選11）、石川地区読書感想文コンクール（推薦1、特選7）、福島県読書感想文コンクール（佳作1）、人権の花運動作文コンクール（子ども人権委員長賞1）

【理科関係】 石川地区児童理科作品展（推薦1、特選7、準特選13）、吉田富三子ども科学賞（特別賞1）

【図工関係】 古殿町防犯ポスターコンクール（最優秀賞6、優秀賞6、金賞17）、石川地区児童図画作品展（推薦3、特選21）、愛鳥週間ポスターコンクール（県知事賞1、県教育長賞1、県中地方振興局長賞6）、FCT児童画展（福島市教育委員会教育長賞1、ぺんてる賞1、特選3）、人権の花運動図画コンクール（支局長賞1、優秀賞1）

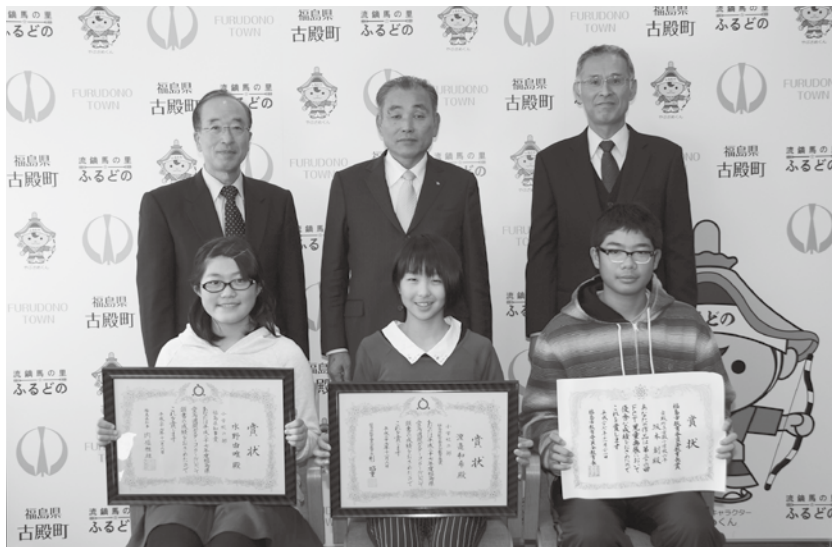
◇小中連携 古中出前授業◇

11月25日(水)古殿中学校の先生がやってきて、理科の授業を6年生で行いました。子どもたちにとっては、はじめはやや難しく感じることもありましたが、慣れてくるに従って意欲的になり、すっかり楽しんだようです。4ヶ月後の中学校での授業を待ち遠しく感じていました。



楽しい中学校理科の授業

古殿小学校の児童が 各ポスターコンクールで入賞



左上から
教育長、町長、目黒教頭
水野由唯さん、渡邊和希さん、
坂本創さん

12月1日、県愛鳥週間ポスターコンクールの知事賞を受賞した水野由唯さん（古殿小6年）、県教育長賞を受賞した渡邊和希さん（古殿小6年）、第36回F C T児童画展福島市教育長賞を受賞した坂本創さん（古殿小6年）が町役場を訪れ、町長に受賞の報告をしました。

水野さんの作品は、（公財）日本鳥類保護連盟が主催する平成28年度愛鳥週間用ポスター原画コンクールに福島県代表として、坂本さんの作品は第46回世界児童画展にそれぞれ出展されます。

※なお、作品は20ページに掲載しています。

石川地方「みんなで守る・支える・つながる命」講演会

11月28日、たまかわ文化体育館において、石川地方「みんなで守る・支える・つながる命」講演会が開催されました。書家の金澤翔子さんによる席上揮毫（書のパフォーマンス）、翔子さんの母 泰子さんによる講演がありました。席上揮毫では、「共に生きる」と書かれ、600人を超える参加者がその迫力に感動していました。また、泰子さんがダウン症の翔子さんを授かってからこれまでの経験を基に、「共に生きる」ということについて講演されました。参加者は、すべての命が守り・支えるべき命であり、そうしてつながっていく命であることを金澤さん親子から学ぶことができたようです。



年末年始事件事故防止運動合同出動式

―地域安全運動・交通事故防止県民総ぐるみ運動―

年末年始事件事故防止運動合同出動式は12月7日、役場前駐車場で行われました。防犯協会、やぶさめ防犯隊、交通安全協会、交通安全母の会、消防団、石川警察署など関係者約40人が参加しました。参加者は、出動式終了後に町内の商店や飲食店を回り、年末年始の事件事故防止を呼びかけました。12月10日から1月7日までの期間中、地域安全、交通事故防止に集中的に取り組んでいきます。



ガンバロー三唱で団結する関係者

岩瀬・石川地域鳥獣被害対策研修会

11月8日、平成27年度岩瀬・石川地域鳥獣被害対策研修会を町役場で開催し、須賀川市、岩瀬郡、石川郡の狩猟登録者52人が出席しました。

県須賀川農業普及所と町の主催で、捕獲技術の向上及び野生鳥獣の生態に関する知識習得を目的とし、県農業振興課小林主査からイノシシの生態について、県猟友会尾形副会長から、くくりわなによる捕獲方法について講演がありました。



イノシシの生態については、①夜行性ではなく昼夜問わず行動②本来警戒心が強いが慣れると大胆③雄は単独行動、雌と幼獣は群れ行動④嗅覚は犬並み、などの特性が紹介されました。

くくりわなによる捕獲方法については、正面駐車場での実演を交えながら行われました。猟友会古殿分会員は昨年の31人から19人増え50人となり、この方々がイノシシ捕獲奨励金の対象者となります。

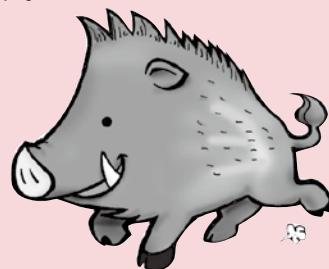
集 落 環 境 診 断

町内でイノシシ出没を目の当たりにする回数は年々増えています。鳥獣被害対策実施隊のみなさんには捕獲活動を実施していただいておりますが、町内すべてをカバーすることは不可能です。農地を耕作される方による電気牧柵設置など、自分の農地は自分で守ることが基本となりますが、集落を単位として被害対策を実施する手法があります。それが「集落環境診断」です。

集落単位で鳥獣被害が発生している要因や対策について整理し、野生鳥獣を誘引しない環境を作っていくことを目的としています。

「集落」は、一緒に活動できる、まとまりができる単位を指します。

県では取組を希望する集落を募集しています。興味のある方は産業振興課（☎0247-53-4613）までご相談ください。

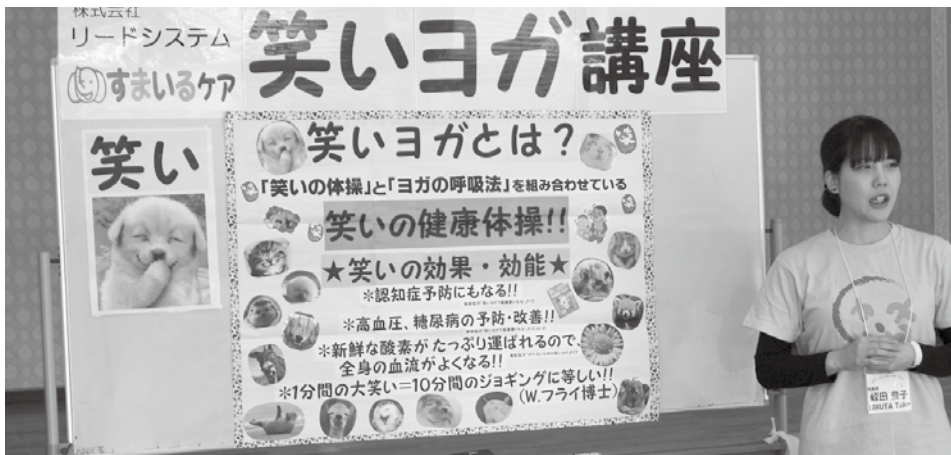


笑いヨガ教室



椅子に座っての運動

テレビ等で取り上げられている「笑いヨガ教室」が12月より始まりました。ヨガというより、椅子に座って出来る、笑いと呼吸法を取り入れた運動です。3月まで6回開催しますので、笑いは健康の元、寒い冬も笑って乗り切りましょう。年齢は問いませんので希望者は町公民館（☎53-2305）にお気軽にご連絡下さい。



蛭田登子先生による講話

館報

ふるどろ

furudono

第690号

(平成28年1月号)

《3つの運動》

1. 時間を守りましょう
2. 自然を大切にしましょう
3. あいさつをしましょう



「H-IIロケットの実機」に感動する教室生



コース内にある宇宙服

次に訪れたのが、ガマの油売りで有名な筑波山神社をお参りして、そこからケーブルカーで山頂まで上りました。ケーブルカーからは、筑波山の紅葉を見ることができました。

11月19日、シニア学級で、つくば市の筑波宇宙センターを見学しました。宇宙飛行士の基礎訓練・健康管理のための施設が見学できる「宇宙飛行士コース」でした。実際に宇宙飛行士の試験で使用された訓練施設、保存食のサンプルや宇宙で産卵に成功したメダカの子孫が飼育されている所等を見学しました。特に管制室ではリアルタイムに国際宇宙ステーションが映し出されていました。

シニア学級移動教室

つくば市方面



寿大学～調理実習～

編集 古殿町公民館

電話 53-2305

FAX 53-2500